

各位

株式会社栗本鐵工所
株式会社フォトラクション
株式会社ミライト・テクノロジーズ

フォトラクション
photoructionを利用した水道管工事施工管理システム
「photoruction water」を4月20日から販売開始

～水道管工事における書類作成および管理業務をPC&スマートフォンで簡単に～



株式会社栗本鐵工所(本社:大阪府大阪市、代表:菊本 一高)、株式会社フォトラクション(本社:東京都中央区、代表:中島 貴春)、株式会社ミライト・テクノロジーズ(本社:大阪府大阪市、代表:遠竹泰)は、photoruction※を利用した水道管工事施工管理システム「photoruction water」(以下、本システム)を、2021年4月20日より販売開始しました。

●経緯

全国の水道事業体では、水需要の減少に伴い水道料金収入の確保が厳しい状況の中で、高度経済成長期に建設投資した施設が一斉に更新時期を迎えており、特に投資額の多くを占める老朽化管路の更新・耐震化の一層の推進が求められています。

直近では、2020年12月に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」においても、上水道管路の耐震化対策として、基幹管路の耐震適合率を2018年度現在40.3%から、2028年度には60.0%まで引き上げる目標が掲げられており、耐震化工事のペースアップが求められています。

しかしながら、官民ともに技術者の確保及び技術継承は厳しい状況にあり、生産性向上や業務効率化が事業継続における大きな課題となっています。そこで、当社は2019年7月1日から水道インフラ整備の知見とICTを活用した水道管工事管理業務の効率化・自動化を目指し「photoructionを利用した水道管工事施工管理システム」に関する研究を神戸市水道局と民間4社の共同で、取り組んでまいりました。

●「photoruction water」の特徴

共同研究により開発された本システム、「photoruction water」は、水道管工事において、現場業務の記録から自治体へ納品する帳票作成を効率化する、水道管工事に特化した現場で使える施工管理アプリです。工事現場にしながら、端末上で入力した継手チェック記録が、自動的に帳票へ連動する為、従来現場作業後の夜間や休日に行っていた書類作成の効率化を図れます。GX形、NS形といった複数の鉄管種別にも対応しており、配管日報・継手チェックシート等の帳票に出力することが可能です。(配管詳細図も後日追加予定)

当社は、本システムを通じた水道管工事管理業務の効率化・自動化により、全国の水道事業体と水道工事会社の生産性向上に貢献してまいります。

※photoruction・・・生産性と品質向上を目的とした建設業向けクラウドサービス



●企業概要

<株式会社栗本鐵工所>

代表者 : 代表取締役社長 菊本 一高
本社所在地 : 大阪市西区北堀江1丁目12番19号
設立 : 1934年5月10日
資本金 : 311億円(2020年3月末現在)
事業内容 : 鉄鋼・鋳鋼製品、鋼製構造物・機械製品、建築関連製品、その他の製品等の製造販売
URL : <http://www.kurimoto.co.jp/>

<株式会社フォトラクション>

代表者 : 代表取締役社長 CEO 中島 貴春
本社所在地 : 東京都中央区築地5丁目4-18 汐留イーストサイドビル 6階
設立 : 2016年3月14日
資本金 : 4億8,500万円(資本準備金含む)
事業内容 : 建設業向けの生産性向上サービス、photoructionを企画、開発、運営。写真整理や書類作成、図面管理や検図(正しい図面かチェックすること)、数量拾い、検査帳票の作成など様々な業務をソフトウェアとクラウドAIの力で効率化・自動化する建設テックカンパニー
URL : <https://www.photoruction.com/>

<株式会社ミライト・テクノロジーズ>

代表者 : 遠竹 泰
本社所在地 : 大阪市西区江戸堀三丁目3番15号
設立 : 1960年6月15日
資本金 : 38億円400万円
事業内容 : 通信インフラエンジニアリング事業、社会インフラエンジニアリング事業、ICTソリューション事業、エネルギー事業、グローバル事業。
URL : <https://www.miratec.co.jp/>

本件に関するお問合せ
株式会社栗本鐵工所 パイプシステム事業部 業務部
電話 06-6538-7641

【補足資料】



<https://www.miratec.co.jp/service/new-field/photoruction-water.html>

●製品名

水道管工事施工管理システム 「photoruction water」

●販売開始日

2021年4月20日

●搭載機能

(1) 配管詳細図の作成

アプリケーションを使用することで配管詳細図を工事現場で簡単に作成することができます。

(CAD形式でのダウンロード機能を追加予定)



(2) 継手のチェック

配管詳細図に配置した鉄管の継手が適切に施工されているかを、チェックリストを基に現場で端末に簡単に入力ができ、作業ミスを格段に減らすことができます。



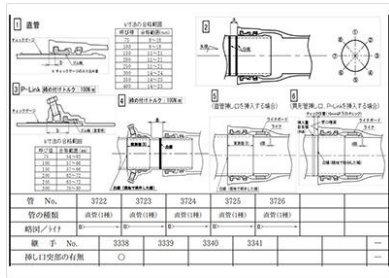
(3) 配管日報の出力

記録した管路情報を基に配管日報を作成できます。使用した管材料や布設延長を集計して出力できます。

西工管 日 報		工事名		TEST				
年	月	日	種	単位	設計数量	本日の出来高	備考	
2021	4	1	本	75 m		24.479		
本日の使用材料 (別添録入材料を含む)							上工など施工種	
品名・形質	単位	数量	品名・形質	単位	数量	工種	単位	数量
鉄管 (φ75×6.0)	本	5						
鉄管 (φ75×6.0)	本	1						

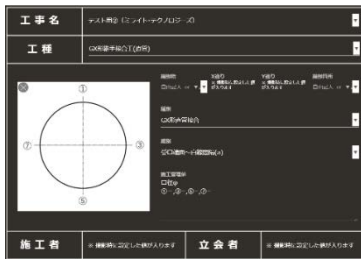
(4) 継手チェックシートの出力

配管詳細図と継手ごとに入力したデータを基に、継手チェックシートとして出力できます。



(5) 水道管工事に特化した電子小黒板

水道管工事でよく使われる電子小黒板を標準搭載しており、写真整理の業務効率化を実現します。また、標準のフォーマットをもとに、記載項目を独自の仕様に事前編集し使用することも可能です。



以上